



特定非営利活動法人

日本多発性硬化症協会

(略称：日本 MS 協会)

【第 2 回市民公開講演会と親睦交流会】

前日の寒さから初夏のような暖かさになった 3 月 10 日（日曜） 錦糸町、清川白河に近い、猿江恩賜公園の傍に位置する江東公会堂『ティアラこうとう』大会議室にて第 2 回市民公開講演会と親睦交流会は行われました。当日朝からボランティアの皆様方と会場準備を行い、予定の午後 1 時講演会が開始致しました。司会の後、NPO 法人日本多発性硬化症協会、井形理事長の挨拶、その後、関西多発性硬化症センター所長（入野医院総合めまいセンター顧問、京都民医連中央病院顧問）齋田孝彦先生と国立精神・神経医療研究センター、神経研究所免疫研究部、部長 山村隆先生による MS と NMO に関する 2 題の基調講演。そして平成 24 年度医学研究助成の審査委員長、順天堂大学大学院認知症診断・予防・治療学 客員教授、田平武先生の審査に関する説明・挨拶があり、研究助成表彰式に移りました。受賞された横浜市立大学附属病院 神経内科 高橋慶太先生、国立病院機構 北海道医療センター 神経内科 宮崎雄生先生に井形理事長より賞状と目録が手渡されました。引き続き、高橋慶太先生の『多発性硬化症における新規バイオマーカーの検討』、宮崎雄生先生の『多発性硬化症患者末梢 T 細胞のサイトカイン制御における sirtuin-1 の役割』の受賞者講演が行われました。次に、多発性硬化症を発症したパラリンピック ロンドン 2012 銀メダリスト（車椅子陸上競技 3 種目）の伊藤智也氏の特別講演と続きました。

その後、ご参加の先生を囲み親睦会になり、患者の皆様、ご家族・ご親戚の皆様、一般の皆様が様々なご意見、またご質問等をして非常に有意義な時が過ぎました。

このように NPO 法人日本多発性硬化症協会主催の第 2 回市民公開講演会と親睦交流会は、多くの皆様のご協力、ご支援を頂き盛況に終了することができました。ご協賛の全国多発性硬化症友の会の皆様に感謝申し上げます。また、ご寄附、並びにボールペン、冊子、ノートブックを頂きました各製薬会社の皆様方に深く御礼を申し上げます。そして皆様の真心からの募金も頂きました。深く感謝申し上げます。

ご講演を頂きました齋田先生、山村先生、高橋先生、宮崎先生、伊藤智也氏、ご挨拶を頂きました井形理事長、田平先生、ご参加くださいました国立精神・神経医療研究センター病院長の糸山先生、そして各製薬会社の方々、患者、一般の皆様にご感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

来年は『第 3 回市民公開講演会と親睦交流会』です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

